



6月の歳時記(水無月/June)



★ 6月 【グレゴリオ暦第6の月、30日。梅雨の季節である。】

陰暦ではこの月を水無月(みなづき)という。【無⇒'の'意味から、水の月】初夏から仲夏の季にあたり、中旬には梅雨入り、下旬には一年中でもっとも昼の長い日、夏至がくる。田植時で、麦の色づく麦秋の季節でもあって、農家ではもっとも多忙な月である。諺(ことわざ)の「六月に火桶(ひおけ)を売る」は、することが季節外れのたとえで、「六月無礼」は、陰暦6月は暑さが厳しいので、服装が少々乱れる無礼も許されることをいう。

英語名は「June」。⇒ローマ神話のユピテル(ジュピター)の妻ユノ(ジュノー)から。ユノが結婚生活の守護神であることから、6月に結婚式を挙げる花嫁を「ジューン・ブライド」(June bride、6月の花嫁)と呼び、この月に結婚をすると幸せになれるといわれる。あくまでもローマ神話、東洋まで波及? 懂れ?

★ こよみ:危険物安全週間(6/3~)、歯の衛生週間(4~)、芒種(6)、時の記念日(10)、入梅(11)、夏至(21)。祝日が唯一無い月。

1 6月は全国労働安全週間準備月間(本週間:7/1~7)

スローガン

新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災

事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。労働災害は長期的に減少傾向も、昨年度は「死亡災害」及び「死傷災害」とも前年を上回る見込みです。働く方一人一人がかげがえのない存在であり、被災者を出さない理念の下、日々の仕事が安全で健康的なものとなるよう不断の努力が必要です。

従来から取り組む安全活動に新たな視点を取り入れ、労働災害防止の努力を惜しまないことで、安全な職場環境を形成するよう呼びかけています。

2 熱中症に注意!

既に各所で発生。梅雨時は特に注意を要する。



★ 熱中症リスク増大 ...体内では発症の危機にある!

作業環境(炎天下・高温多湿)、健康状態(寝不足・飲みすぎ等)

要注意者:高齢者、頑張り屋、まじめ人間、新規雇用者等

★ 作業環境等管理の徹底(管理・監督者の職務)...予防・教育の強化

WBGT(暑さ指数)の活用、休憩所の快適化推進、部下の健康状態把握等

★ 体調不良の申し出や「オヤッ!」と思ったら、迷わず医療機関へ連れて行くこと!



3 梅雨時の安全衛生

高温多湿で安全・健康へのリスク増大!

(1) 食中毒に注意! 細菌の繁殖が活発化(腸炎ビブリオ、O-157、黄色ブドウ球菌、サルモネラ菌等)

予防:①菌をつけない(清潔) ②菌を増やさない(冷蔵) ③菌をやっつける(加熱・消毒)

(2) 感電事故に注意! 汗をかくと体の電気抵抗が少なくなり、感電しやすくなる。

(3) 濡れた床や足場に注意! 室内でも結露等により通路や階段等濡れている。

(4) 保護具や衣類の不良・不具合に注意! 保護具の機能低下や作業衣の不衛生に。

(5) 作業行動の省略や手抜きに注意! 降雨等により省略行為やルール違反を行いがち。

(6) 車の運転に注意! 降雨時は視界が悪く、特に夕方は事故を起こしやすい。

(7) 紫外線に注意! この時期の紫外線は特に強く、曇りの日でも多い。

(8) 健康管理に注意! 高温多湿は、高血圧や心臓病等の生活習慣病の悪化を招きやすい。



4 事故災害事例 ★災害事例から学習し、再発・類似災害を防げ! 組織・人事変り目は要注意!

不労災害/足場上で上階に資材荷揚げ中、体制を崩し脇腹を手摺に強打し、右肩甲骨結節(千葉/54歳♂ 4/16 11:40)

不労災害/倉庫内で原料サンプリング時、態勢を変えた際、走行中のリーフリの先端部分に右足接触(ASJ/45歳♂ 2/21 13:00)

休業災害/TEA残液N2ブロー時ホースが抜け残液が飛散し右目付近に被液。完全にルール逸脱(AFCC/31歳♂ 3/12 16:50)

休業災害/詳細不明、建屋工事用足場強風により煽られ浮上り倒壊、付近通行者下敷被災。壁つなぎの不備か?(♂ 5/19)



安全は人に頼るな 任せるな 自分の身は自分で守れ!

気くばり声かけ 明るい職場 みんなで守る こころの健康

ご安全に!